

議会だより

第30号

木津川市議会



19人の初めての運動会 (城山台小学校)

公述人に
ご応募ください

本会議	2～3	クリーンセンター建設特別委員会	13
請願・意見書	4～5	12月定例会予定表	13
公聴会・議会報告会開催案内	5	研修報告	14
決算特別委員会	6～7	市民との意見交換会	15
補正予算特別委員会	8	組合議会報告	16
採決結果	9	21人が一般質問	17～27
常任委員会	10～12	わたしの意見	28

議員定数の
公聴会を開催します
11月13日(木)

議員定数など 条例改正・修正

9月定例会は、8月29日から9月26日までの29日間の会期で開催した。

議案14件・同意3件・認定11件・議員提案4件を審議し、議員提案1件を除き、同意・認定・可決した。（議員提案1件は特別委員会に付託）

一般会計決算

25年度決算の収支は4億8264万円の黒字。実質収支は4億304万円。

期待した障害者施策の再構築は実現されず。持続可能な財政運営の名の下、切りやすいところからの削減と基金積立が第一義の姿勢を批判し反対。

呉羽 真弓

賛成討論

25年度決算は、木津中

Q 市長は25年度主要施策について成果が上がったと考えているか。

A 学校の耐震やクリーンセンター造成工事に着手できたのは大きな一歩だが、交付税減額措置等を勘案して徴収事務を進め、財源確保に努めたい。

深山 國男

反対討論

修学旅行の補助金を削り、障害福祉手当の廃止などで基金を増やす。共同浴場など担当変更の見送り、バス改善がないなど施策の遅れがある。

酒井 弘一

委員会審査で意見を付けた。

（詳細は7ページ）

賛成多数で認定

（賛成20人・反対3人）

山城支所別館 条例に修正案

来春開所予定の山城支所別館条例が提案された。それに対し西岡政治他4人より、山城支所別館大ホール使用料1000円から600円とする修

正案の提案があった。

修正案可否同数（賛成11人・反対11人・退席1人）

により議長裁決で否決

原案賛成多数で可決

（賛成13人・反対10人）



27年2月末に完成を目指す山城支所別館

国保会計決算

収入68億6千万円、支出68億円。約5800万円の黒字。

反対討論

収入の1.5割から2割近い国保税は、社会保障からかけ離れた実態。市民の負担軽減を考え、上げ過ぎた保険税を返すべきで、決算に反対。

西山幸千子

賛成多数で認定

（賛成21人・反対2人）

積極的に議員提案

特定の教育施設、保育事業の運営等基準の条例

反対討論

パブリックコメントが実施されなかったこと。意見に対する市の考え方の公表や説明の機会がないことは、市民主体の姿勢が感じられず、反対。

呉羽 真弓

賛成多数で可決

(賛成18人・反対5人)

家庭的保育事業の運営等基準の条例

Q 保育士の資格がなくとも、一定の研修を終えた人が携わることの問題ないか。

A 国の基準。待機児童解消の為、経験者を保育の担い手として認めていく方向だ。

呉羽他1人より修正案が出される。

修正案賛成討論

待機児童対策のみを優先し、子どもたちに負担を強いることがあつてはならない。現状より保育環境の後退を招く新しい条例制定には反対。

西山幸千子

原案賛成討論

民間保育園・小学校就学前の子どもを待つ保護者の切実な思いでもある。待機児童解消を進めるために賛成。長岡 一夫

修正案賛成少数で否決

(賛成3人・反対20人)

原案賛成多数で可決

(賛成20人・反対3人)

放課後児童クラブの運営等基準の条例

呉羽他2人より修正案が出される。

修正案賛成討論

資格を持った保育士の配置を市の現行基準と同一にする等、学童保育の基準を公立と民間で同等にすることは当然。

酒井 弘一

原案賛成討論

有資格者に限定すると現在の人員確保だけでなく将来の人材育成にも、支障が生じかねない。待機児童の解消を進めるために賛成。

長岡 一夫

修正案賛成少数で否決

(賛成5人・反対18人)

原案賛成多数で可決

(賛成18人・反対5人)

一般会計の補正予算

2億2002万円増。

反対討論

ずっと後回しにされている加茂児童クラブの超過密状況がある。

予算執行の順位、透明性・公正さの点から反対。

西山幸千子

賛成多数で可決

(賛成21人・反対2人)

職員の旅費に関する条例の一部改正

呉羽他2人より修正案が出される。特別職に随行する職員の日当を特別職と同額とする。

反対討論

府では実費弁償に変更。昼食代を公費で支給してない。出張に関わらず食べるもの。議会として公費で昼食代を負担することの是非を議論すべき。

高岡 伸行

賛成討論

特別職に随行する一般職員には、独特の職務がある。議員自身が一番よく理解していること。

公平委員会委員決まる

・藤木 美能里(梅谷)

一般的な出張の日当と差があつて当然。

酒井 弘一

賛成多数で可決

(賛成13人・反対10人)

議員定数条例の改正

本会議最終日に尾崎他4人より改正案が出される。

議員定数を24人から22人に改める。

質疑終了後、12人で構成する特別委員会に付託し、継続審査にすることに決定。

特別会計等決算状況

万円未満の金額は切り捨て

特別会計名	収入額	支出額	特別会計名	収入額	支出額
国民健康保険	68億6550万円	68億655万円	4 財産区	6293万円	6132万円
後期高齢者医療	6億1946万円	6億1334万円	水道事業		
介護保険	40億194万円	38億8835万円	（収益的収支	14億7362万円	13億8916万円
公共下水道事業	21億2475万円	21億923万円	（資本的収支	13億3420万円	19億6034万円
簡易水道事業	2億8889万円	2億8547万円			

一般会計における主要財政分析指標

区 分	25年度	24年度	数値の説明
財政力指数	0.643	0.645	指数が1に近いほど財源に余裕がある
経常収支比率	92.9%	92.9%	財政構造の弾力性を判断する指標で、70%～80%の間が標準
公債費比率	11.6%	12.3%	支出に占める返済金の割合

**25年度決算
監査報告（要約）**

市税の収納率が99・1%と収納体制の強化が図られ、昨年に引き続き改善が見られる。
保育料・市営住宅使用料など多額な収入未済額があり、縮減に努めることが必要。

「手話言語法（仮称）」の早期制定を求める

請願者
相楽郡ろうあ協会
会長 岩井 紀子

紹介議員

呉羽 真弓・長岡 一夫

手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、きこえない子どもが手話を身につけ、手話で学べ、自由に手話が使え、さらには手話を言語として普及・研究することのできる環境整備を目的とした法律の制定を求める。

全員賛成で可決

請

中学校卒業までの医療費助成の拡大を求める

請願者

木津川市いきいき子育てネットワーク
代表 森岡 由美

紹介議員

河口 靖子・呉羽 真弓
曾我千代子・長岡 一夫
西山幸千子

願

子どもの医療費は家計の大きな負担となる。中学校卒業まで子どもの医療費助成の拡充を求める。

全員賛成で可決

集団的自衛権行使の閣議決定の撤回を国に求める

請願者①

加茂町九条の会
住岡 康生・田中 勝男

紹介議員

曾我千代子・深山 國男
炭本 範子・河口 靖子

請願者②

鶴岡 由雄・鶴岡 梢
大西 徳男・中野やすこ

紹介議員

酒井 弘一・炭本 範子
河口 靖子

請願者③

霜田 勤

紹介議員

河口 靖子・呉羽 真弓
西山幸千子・炭本 範子

安倍内閣は憲法解釈による「集団的自衛権の行使」を閣議決定した。この行使は、海外での武力行使に対する憲法上の歯止めを外し、日本を「海外で戦争する国」に変えるものである。日本が戦後築いてきた「平和主義」の財産を壊しかねず、一内閣の判断で憲法解釈を勝手に変えることは、立憲主義の否定であり、とうてい認められず、多くの市民等が閣議決定の撤回を求めている。

3請願とも賛成少数で否決（賛成11人・反対12人）



意見書

「手話言語法（仮称）」の早期制定を求める

提出者

厚生常任委員会

提出者

厚生常任委員会

18年12月の国連の障害者権利条約では「手話は言語」であると明記されている。日本政府は国内法の整備を進めてきた。手話が音声言語と対等な言語であると国民に広め、手話を言語として普及、研究することのできる環境整備が必要である。

提出先

衆・参議院議長
内閣総理大臣他

全員賛成で可決

軽度外傷性脳損傷の周知、及び労災認定基準の改正などを求める

提出者

厚生常任委員会

軽度外傷性脳損傷は、交通事故や高所からの転落、転倒、スポーツ外傷などにより、頭部に衝撃を受け、脳内の情報伝達を担う「軸索」と呼ばれる神経線維組織が断裂するなどして発生する病気。法改正と周知を求める。
①後遺障害が残存した労働者を、労災の障害年金が受給できるよう、労災認定基準を改正すること
②改正に当たっては、他覚的、体系的な神経学的検査などの判定方法を導入すること。
③医療機関、国民、教育機関への啓発、周知を図ること。

提出先

衆・参議院議長
内閣総理大臣他

全員賛成で可決

木津川市議会議員の定数を定める条例の一部改正（議員定数を24人から22人とするもの）について公聴会を開催します。

○日時 11月13日（木）午前9時30分から

○場所 全員協議会室（市役所5階）

※公聴会開催にあたって、公述人（意見を述べたい方）を募集しています。

所定の申出書（議会事務局に備え付けてあります）に住所・氏名・職業・年齢を明記、意見を述べようとする理由及び問題に対する賛否を記入のうえ議会事務局までご提出ください。

提出期限 11月5日（水）

※希望者多数の場合は、議員定数特別委員会で選定の後、応募者に通知します。

※問い合わせは議会事務局まで。TEL 0774-75-1240

市民と議会のつどい（議会報告会）を開催します

11月16日（日）

今年2回目の議会報告会を次の日程で開催します。今回は、「議会だより（11月号）」をもとに、9月定例会の内容や議員定数についてご報告し、市民のみなさんと意見交換を行います。

開催時間	会場	担当議員
13：30～15：30	市役所北別館（会議室1）	兎本 倉 七条 島野 長岡 西山 深山 吉元
19：00～21：00	加茂文化センター（第1・第2研修室）	伊藤 呉羽 柴田 炭本 曾我 高味 高岡 西岡政
19：00～21：00	アスパアやましろ（視聴覚・研修室）	尾崎 片岡 河口 酒井 谷川 中野 西岡努 山本

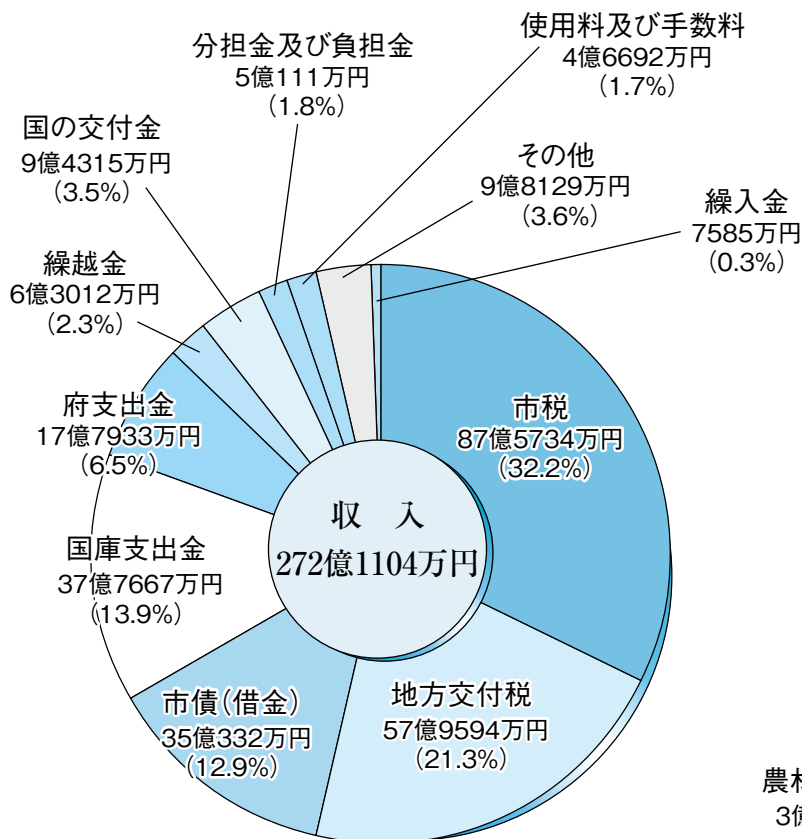
※ 事前のお申し込みは不要です。どうぞ、お気軽にお越しください。

※ 問い合わせは議会事務局まで。TEL 0774-75-1240

税・税外の滞納対策を強化せよ

決算特別委員会

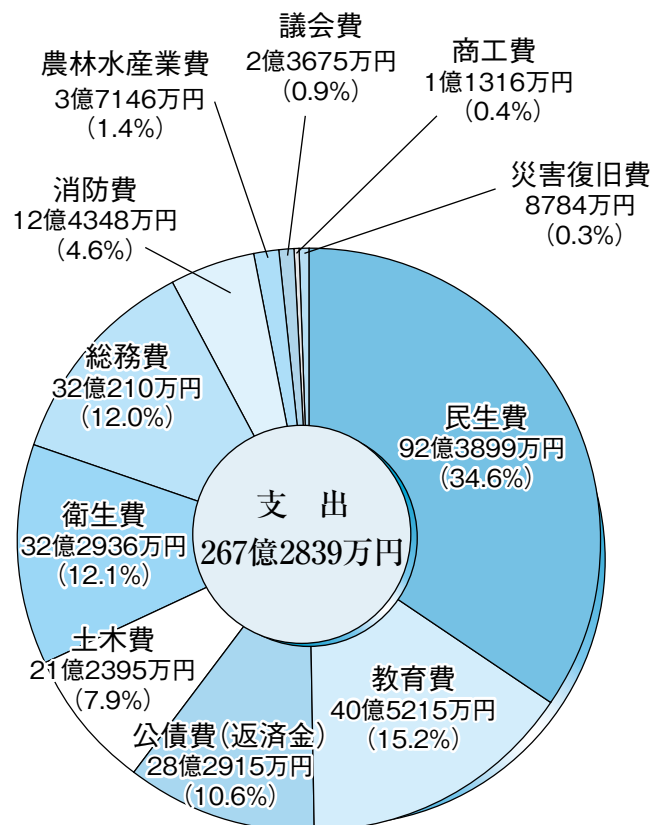
決算特別委員会（中野重高委員長、高味孝之副委員長）は、議長と監査委員を除く22人で、9月18日、19日、22日、24日の4日間、審査を行った。収支は4億8264万円の黒字で、繰越財源7961万円を引いた実質収支は、4億304万円。基金（貯金）は、118億2381万円。地方債残高と債務負担行為（借金）残高は、385億6512万円となった。



主な事業の決算額 (25年度一般会計)

・ 予防接種	1億7003万円
・ 新児童手当支給	14億4253万円
・ 福祉医療(子ども・障害者)	3億8290万円
・ 民間保育所整備 愛光みのり保育園(城山台)	2億3909万円
・ クリーンセンター整備	7億974万円
・ 内水対策	469万円
・ 城山台小学校建設(最終年)	1億8438万円
・ 木津中学校改築	13億3592万円

(万円未満の金額は切り捨て)



主 な 質 疑

〈建設部・教育部〉

自由討議

〈市長公室・総務部など〉

を進める。

コミュニティバス運行事業の状況は

〈生活環境部・保健福祉部〉

Q コミュニティバス運行事業のデマンド化等による委託料の増減と利用者への影響は。

A プロポーザルを行い、委託料が減額。利用者増に向けての対策、高齢者の交通の確保、継続するための方法を検討したい。

コンビニ交付

Q 住民票等のコンビニ交付の利用状況は。

A 25年度の交付件数は、2573件。転入者にPRを図り、徐々に増加している。

市税の収納状況は

保育料の滞納対策は

Q 保育料の不納欠損処理の説明を。収入未済額が多額である。厳正な対応を。

Q 市税の収納状況は。

A 現年度分の収納率は良好な状況。滞納繰越分は、税機構と連携して収納努力する。

自主防災組織の向上を

Q 各団体への助成金と組織増への取り組みは。

A 1団体1万円と1世帯当たり100円を交付。啓発により組織化の向上

市営住宅使用料徴収状況

Q 市営住宅使用料の徴収努力は。連帯保証人制度の活用を。

A 25年度は、現年度分の徴収を強化し改善した。今後、分納や連帯保証人の制度活用を含め検討。過年度分の徴収にも努力する。

小中学校におけるパソコンの整備状況は

Q 各小中学校における学習用及び教職員用のパソコンの配置状況とその効果は。

A ICT教育推進事業として、3校の研究校で試行の後、3年間で全校に配置する。子どもたちが学習に興味を持ち、積極性が向上した。教職員用パソコンは、早期に全教職員に配置する。教職員の研修も充実させていく。

質疑終了後、議員から4つのテーマ提出があり、自由討議を行った。

テーマごとに順次活発な討議を行い、「市の保有する遊休土地や遊休施設を、市民の意見を取り入れながら有効活用を進めること。」を付帯意見とすることにした。

反対討論

新しい施策に対する見通しが甘く、取り組みが不十分。

財政計画を上回る基金の積み立てに疑問。

賛成討論

厳しい財政状況の中、財源確保に努め、効率的な財政運営を行った。

賛成多数で認定



もっと利用を(加茂乗合タクシー)

2児童クラブの設計費を計上

補正予算特別委員会

9月9日に委員会を開会。一般会計予算に2億2002万円を増額し、27億6646万円とするもの。賛成多数で可決。

主 な 質 疑

児童クラブを建て替え・新設

Q どの児童クラブを整備するのか。

A 梅美台と州見台児童クラブ。梅美台は、来年余裕教室2室を使用し、夏休みに工事を予定。州見台は、プレハブ1階建て定員約40人を予定。

Q 加茂児童クラブの整備は入っていないのか。

A 早期に改善したい。

10月より新たな予防接種が追加

Q 事業の内訳と実施時期は。

A 新たに乳幼児の水痘

有害鳥獣対策を強化

Q 防護柵の場所は。

A 加茂町西、井平尾、山田、尻枝、辻他合計7kmを設置する。

梅谷新池の災害復旧

Q 工事用仮設道路はどこに設置するのか。

A 梅美台6丁目を下った所に設置。地盤改良工事を行う。地域長、地権者と話し合いは終了。

木津給食センターも新たに業者委託へ

Q 木津給食センターの業務委託はどのように考えているのか。

委員長 島野 均
副委員長 西山幸千子
委員 山本 和延
炭本 範子
兎本 尚之
呉羽 真弓

曾我千代子
長岡 一夫
吉元 善宏
尾崎 輝雄
中野 重高
片岡 廣

賛成多数で可決

生活困窮者へ自立相談支援

Q 現在実施中の就労支援とは別か。資格のある人が担当するのか。

A 対象者は、生活保護受給者以外で、失業者など多岐に渡る。資格を有する経験豊かな人材を配置する。

反対討論

80人が一つの教室にいる超過密の加茂児童クラブを放置した予算には反対。

補正予算の主な事業

・放課後児童クラブの設計委託料	1 0 5 6 万円
・予防接種事業	4 0 7 6 万円
・有害鳥獣対策事業	2 4 3 0 万円
・梅谷新池の災害復旧事業	9 3 1 8 万円
・木津・加茂学校給食業務委託（5年間）	9 億 3 1 7 1 万円



2階建てに建て替える梅美台児童クラブ

採決結果

賛否の分かれた議案のみ掲載
賛成 = ○ 反対 = × 退席 = △

議員名	会派名	議案名（第3回定例会）												
		旧北村旧免並村旧里村財産区管理会管理委員の選任	平成25年度一般会計歳入歳出決算の認定	平成25年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	山城支所別館条例の制定	山城支所別館条例の制定の修正動議	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定の修正動議	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定の修正動議	平成26年度一般会計補正予算第2号	集団的自衛権行使の閣議決定の撤回を国に求める意見書の採択に関する請願	職員等の旅費に関する条例の一部改正
高岡 伸行	さくら	○	○	○	○	×	○	○	×	○	×	○	×	×
山本 和延	さくら	○	○	○	○	×	○	○	×	○	×	○	×	×
伊藤紀味枝	さくら	○	○	○	○	×	○	○	×	○	×	○	×	×
倉 克伊	さくら	○	○	○	○	×	○	○	×	○	×	○	×	×
吉元 善宏	さくら	○	○	○	○	×	○	○	×	○	×	○	×	×
尾崎 輝雄	さくら	○	○	○	○	×	○	○	×	○	×	○	×	×
河口 靖子	民主	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	○	○	○
炭本 範子	民主	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	○	○	○
七条 孝之	民主	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	○	○	○
西岡 政治	民主	○	○	○	×	○	×	○	×	○	×	○	○	○
中野 重高	民主	○	○	○	×	○	×	○	×	○	×	○	○	○
兎本 尚之	きづがわ	○	○	○	○	×	○	○	×	○	×	○	×	○
長岡 一夫	きづがわ	○	○	○	○	×	○	○	×	○	×	○	×	○
高味 孝之	きづがわ	○	○	○	○	×	○	○	×	○	×	○	×	○
島野 均	公明	○	○	○	○	×	○	○	×	○	×	○	×	×
柴田はすみ	公明	○	○	○	○	×	○	○	×	○	×	○	×	×
酒井 弘一	共産	○	×	×	×	○	×	×	○	×	○	×	○	○
西山幸千子	共産	○	×	×	×	○	×	×	○	×	○	×	○	○
呉羽 真弓	無会派	○	×	○	×	○	×	×	○	×	○	○	○	○
曾我千代子	無会派	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	×
深山 國男	無会派	○	○	○	×	△	○	○	×	×	○	○	○	×
谷川 光男	無会派	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	×	○
片岡 廣	無会派	×	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○
西岡 努	議長	—	—	—	—	×	—	—	—	—	—	—	—	—

※議長は採決に加わらない。ただし、可否同数の場合は議長に裁決権がある。

さくら=さくら会 民主=民主改革クラブ きづがわ=きづがわ未来クラブ 公明=公明党

共産=日本共産党木津川市議員団 無会派=会派に属さない議員

山城支所別館の使用料を設定

総務文教委員会

9月2日に委員会を開会し、認定4件、議案3件、議員提案1件、請願3件、報告2件を審査した。

全議案認定・可決、請願不採択

山城支所別館条例の制定

Q 大ホールの使用料の設定の基準は。

A 10㎡あたり59円で、1時間当たりの料金設定である。

Q 他の施設と比較して高いのでは。

A 今後、整合性が図られていくと考える。

賛成多数で可決

加茂町 4財産区の決算

Q 基金の運用の方法と

決定は。

A 市の公金管理に基づき、各管理会と協議し、安全確実な国債と定期預金で行っている。

全員賛成で認定

木津中学校の屋外施設等の契約

Q 1回目の入札はなぜ不調に終わったのか。

A 東日本大震災の工事が増加し、建設就労者の不足、人件費や資材の高騰が原因と考えられる。

Q 工期は大丈夫か。
A 来年3月末の予定で業者と工程管理を行う。
Q 土壌の汚染の対策は。
A 法に基づき、府保健所と協議済み。

全員賛成で可決

随行の日当を統一

特別職の職員に随行する場合の日当を特別職に合わせるもの。

Q 部長級も改正の対象となるのか。

A 随行の場合は対象になる。宿泊費は同額の実費であり、日当に差額があるのは問題である。

賛成多数で可決

請願3件を一括審査

「集团的自衛権行使の閣議決定の撤回を国に求める意見書の採択に関する」請願3件を一括議題とし、3人の請願者から内容説明を受けた。

質疑の後、議員間討議を行った。

主な意見

- ・閣議決定には納得できない。
- ・国会の議論を望む。
- ・国を守るには歯止めが必要。

賛成討論

憲法第9条を守ることが、子どもたちを守ることにつながる。

賛成少数で不採択

他2件も同趣旨であり、みなし不採択とした。

研修報告

行政改革を学ぶ

7月31日に岐阜県本巣市で研修。本巣市は、26年度から合併算定替えの減額が始まっており、事務事業、附属機関、職員

定数の見直し等、更には施設の統合を実施されている。

学校給食のアレルギー対応と通学路の安全対策

8月1日に岐阜市で研修。岐阜市は72校園で1日に約3万6千食を提供され、アレルギー対応の子どもが増加傾向である。配膳はアレルギー専用のふた付きで、専用調理室は整備していない。アレ

ルギーを理解するよう教え、いじめの問題になった例はない。
また、通学路の安全対策は、特に路肩をカラー舗装にする「みんなでもロード事業」など、窓口を一本化し各学校から改善要望書を市教育委員会に提出して、継続的に管理をされている。テーマにそった意義ある視察であった。



岐阜市で研修（みんなでもロードを現地視察）

来年4月より 子ども・子育て 新制度へ

厚生委員会

9月3日に委員会を開会し、
認定3件・議案6件・請願2件・
陳情1件を審査した。

全議案認定・可決、請願は採択

子ども・子育て 新制度3条例

新教育・保育の基準

Q なぜパブリックコメントをしなかったのか。

A パブコメ条例に基づき行わなかった。

家庭的保育の基準

Q 新制度で待機児童は解消するのか。

A 幼稚園・保育園の一時預かり、家庭的保育で充実を図っていききたい。

放課後児童クラブの基準

Q 現在の市の基準より低下するのでは。

A 市の基準より下回っているが、低下させない。

反対討論

パブコメしないのは問題。現在を下回る条例に反対。

3議案とも賛成多数で可決

国民健康保険決算

Q 前年度より黒字額が減少の要因は。

A 医療費が2.5%増加し、一般会計からの繰り入れを見送ったため。

Q 国保世帯の所得分布割合は。

A 200万円未満が84・5%、500万円未満が12・5%、500万円以上は3%である。

Q 今後の国保財政をどう考えているのか。

A 22年度の税率改定により国保は安定している。今後も安定に向け、医療費の適正化を進める。

全員賛成で認定

後期高齢者医療決算

Q 一般会計から健診事業として1千万円を繰り入れたのはなぜか。

A 保健事業は広域連合が実施すべきだが、構成市町村の協議により、決定している。

全員賛成で認定

中学校卒業までの 医療費助成を求める 請願書

請願者2人からの説明の後、質疑を行った。

全員賛成で採択

「手話言語法（仮称）」 の早期制定を求める 請願書

手話通訳者同席で、請願者の説明の後、質疑を行った。

願者の説明の後、質疑を行った。

全員賛成で採択

委員会として、意見書の提出を行うこととした。

軽度外傷性脳損傷の 周知と労災認定基準 の改正を求める陳情

委員会として、意見書の提出を行うこととした。

研修報告

医療費削減の取り組み

8月7日に広島県呉市で研修した。呉市は、高齢化率と一人当たりの医療費が高く、レセプトのデータベース化を実施している。ジェネリック医薬品の使用促進通知を発送し、薬剤費削減に成功している。

在宅医療の推進

8月8日岡山市で薬剤師の訪問指導推進について研修した。岡山市は在宅医療を推進し、予防診療から介護まで切れ目のないサービスを目標としている。

そのひとつが認定在宅介護薬局事業で、所定の研修を受けた介護対応薬局名を公表している。薬剤師とケアマネ等と連携ができ、在宅を支える生活の向上ができています。



呉市での研修の様子

城址公園 (木津駅東側)が オープン

産業建設委員会

9月4日に委員会を開会し、
認定3件・議案4件・報告4件
を審査した。

全議案認定・可決

城址公園等を使用開始

Q 城址公園の維持管理は。グラウンド等の使用料金の積算根拠は。街区公園の管理を地域の住民に任せては。

A 教育委員会が主に所管する。同規模の木津川台を参考にした。住民が少ないので今は無理。

Q 5時以降使用できるように協議調整すべき。
A 照明や騒音の調査をし、協議していく。

全員賛成で可決

下水道決算

1552万円の黒字。

Q 工事数が増加しているのに水消化率が1%も上がっていないのは。

A 全体では0.7%しか伸びていないが、既成市街地だけ見ると、15%伸びている。執行目標の1%は達成できた。

Q 未収額が約6千万円あるが今後どうするのか。
A 適正に徴収する。

全員賛成で認定

簡易水道決算

342万円の黒字。

Q 未収額が前年度に比べ、減少している。どう取り組んだのか。

A 徴収努力による結果で減少した。督促など法的な手続きと夜間戸別徴収、給水停止で対応した。今後も進める。

全員賛成で認定

水道決算

収益的収支は3384万円の黒字。資本的収支は6億2613万円の赤字。

Q 給水原価と供給単価の差額が約16円改善したが、財政調整基金の繰り入れもあり赤字体質である。今後の対応は。

A 経営分析をしている。財政収支見通しを踏まえて、経営改善計画を立て基金に依存しない健全運営に努めたい。



秦野市での研修の様子

Q 府営水の料金の見直しの状況は。

A 府営水審議会が開催。木津系は約18円減となる。

全員賛成で認定

入札不調を説明

恭仁小学校耐震補強工事、棚倉小学校改築工事等の入札不調の説明を受けて質疑した。

Q 不調の原因は。

2度目以降は指名競争入札を考えなかったのか。

A 労務単価、資材単価の高騰による。

公平性を貫くには一般競争入札が良い。

Q 児童や職員のことを考えると早急にすべき。
A 一刻も早く両校とも再検討し発注したい。

研修報告

里地里山保全再生モデル事業

7月8日に、神奈川県秦野市で研修。保全活動としては、「里山ふれあいの森づくり事業」として、土地所有者・ボランティア団体・秦野市で3者契約を結び、土地所有者が土地を提供し、事業主となる。ボランティア団体が、里山保全のさまざまな事業を行っている。

豪雨災害対策

7月9日に、静岡県沼津市でアクションプランを研修。被害軽減のために、排水処理施設の整備、流出抑制対策、浸水被害軽減対策の3つの基本的な施策を行っている。具体的には、流入防止対策、排水系統の見直し、流出抑制施設の整備等である。

28年稼働に向け建設進む

クリーンセンター建設特別委員会

9月6日委員会を開会。クリーンセンター敷地造成等整備工事は、切土・盛土・擁壁等で進捗率32%との説明を受けた。

主な質疑

Q 残土を公共工事間で有効活用するために、どのような取り組みをしているのか。

A 府防災訓練のためのヘリポート敷地用に、60mを運んだ。

Q 想定外の降雨に対する対応はできているのか。

A 時間当たり80mmの雨量に対応した計画である。

Q 敷地造成周辺の山の状態を点検すべき。

A 敷地造成後、自然災害を勘案し、山の状態について点検を検討。

Q 資材不足による工期の遅れはないか。



造成が進む現地

A 工期内完成を目指す考えに変わらない。

Q 道路の溢水^{いっすい}について地元へ報告したか。

A 地元区に直接関係し

A 工期内完成を目指す考えに変わらない。

Q 鹿背山区からの要望は継続協議と認識しているのか。

A 継続協議中である。

平成26年 第4回(12月)定例会予定

月	日	曜日	会 議 ・ 委 員 会
11月	21日	金	議会運営委員会 (議会招集告示)
	28日	金	本会議(開会) 招集・提案説明・質疑・委員会付託等
12月	1日	月	本会議 (予備日)
	2日	火	厚生常任委員会
	3日	水	総務文教常任委員会
	4日	木	産業建設常任委員会
	8日	月	クリーンセンター建設特別委員会
	9日	火	補正予算特別委員会
	11日	木	本会議 一般質問
	12日	金	本会議 一般質問
	15日	月	本会議 一般質問
	16日	火	本会議 一般質問
	17日	水	議会運営委員会
	18日	木	本会議(閉会) 議案採決等
	19日	金	本会議 (予備日)

- 日程については、変更となる場合があります。
- 本会議初日の1週間前に議会運営委員会が行われ日程が確定します。
- 本会議・委員会は9時30分から始まります。どうぞ傍聴にお越しください。
- 次回議会日程の他、今までの本会議の様様や会議録について、市のホームページ（市議会）から閲覧いただけます。ぜひご覧ください。

多色刷りの議会だより

広報編集委員会

7月17日に、愛知県幸田町で研修。人口3万9千人、今も増加が続いている。

幸田町は全国町村議会だよりコンクールでしばしば入賞されている。

質疑応答は、長年広報編集に携わってきた議長が中心になって進めた。全員発言の活発な質疑を行った。

木津川市議会と大きく異なる点として次の議論があった。

①一般質問において、議員は質問内容だけ作り、答弁は編集委員がまとめている。

②本会議は「ですます」調なのに大半の記事は「

である」調と文体が不統一。
③委員会の記事がなく審査状況がわからない。

④委員会の「協議会」も行っている。
⑤町長の施政方針を記事に掲載している。
全ページカラー印刷の方が低価格となる点や裏表紙は子どもの意見ページにしているなど、今後の編集で参考にしていきたい。



幸田町での研修の様子

正副議長の立候補制を学ぶ

議会運営委員会

8月19日・20日、「議会改革と議会の活性化」をテーマに研修。

静岡県磐田市。人口約17万人、面積約164km²。議会報告会で多数の参

加者を集める方法は、自治会の回覧板と自治会連合会への依頼。

市民の意見は、報告会運営会議で各班の案件を精査し、各委員会で審査



磐田市での研修の様子

する事項・行政に伝える事項・回答済みの3種に分類し、行政・市民に伝えている。

愛知県知多市。人口約8万5千人、面積約45km²。

正副議長の立候補制は公職選挙法を準用し、本会議を一度休憩して、議場で立候補者が5分間演説をし、その後再開して投票。課題は、立候補者以外の投票があったことやネット配信ができなかったこと。

現地視察で分かったこと

知多市では、委員会中心主義を重視し、日程一日の臨時会であっても、即決はせず、設置されている委員会に付託し審査している。方法は、本会議をいったん休憩して委員会を開会、その後本会議を再開する。

取り入れることが可能か、議会運営委員会で検討していく。

議員定数・報酬等に関する市民との意見交換会を開催

日時

8月24日(日)

午後1時半～4時半

会場

市役所住民活動スペース

参加者 約50人

議会から検討状況を報告

検討会会長 尾崎輝雄

講演

龍谷大学教授
富野暉一郎氏

市民の意見

二つがある。

○議員報酬は、公務員給与の一端。自治体間格差が大きい。市民には不透明で、情報と信頼感の欠如が不信感の要因。

○市は多様な地域を抱え人口も増えている。定数減には反対。

○厚生委員会が7人で十分というのは分からない。全国がこうだから、という検討はしないほしい。

○議員の数を減らして質を高めるという議論はあり得ない。

○さくら会の理由は行財政改革でなく、財政改革だ。議員の身分を保障した上で資質を高めよ。

○報酬ではなく公務活動費を上げたいのでは。

○議員を減らして「良い町にする」というのが、その根拠が見えない。

○3年間、委員会を含めて傍聴してきた。鋭い質問をする議員、一言も発言しない議員がいるのはつきり分かる。皆さんも傍聴しては。

○現状維持で十分。人口が増えているから実際には足りないと思う。

○決意表明とか全国がどうとかではなく、まちづくりに貢献するのにこれだけの人数、という根拠が見えない。

○削減して変わっていくのがよい。賛成。会場は反対意見の方が多いいのはおかしい。賛成・反対の順で聴取すべきだ。

○行政サービスの低下が多い。多様な市民状況の中で急いで減らすというのは反対。報酬は低いと思う。

○3年間、委員会を含めて傍聴してきた。鋭い質問をする議員、一言も発言しない議員がいるのはつきり分かる。皆さんも傍聴しては。

富野先生のまとめ

○議会が広く市民の声を聞き、熟慮して決めるべきだ。

聞き、熟慮して決めるべきだ。

○市民の願いは良い議会と良い議員。報酬・定数だけでは解決できない。

○市民の願いは良い議会と良い議員。報酬・定数だけでは解決できない。

議員による政策立案の実績

市民から「議員立法で何本通ったか」との問いがあった。3力年半の実績を報告する。

23年 9月	条例改正等3	可決1
	意見書6	可決
12月	条例改正等1	可決
	意見書4	可決2
24年 3月	条例改正等1	可決
	意見書1	可決
6月	条例改正等1	可否決
	意見書3	可決
9月	条例改正等1	可決
12月	条例改正等4	可決
	意見書1	可決
25年 3月	条例改正等1	可否決
	意見書2	可決1
6月	意見書5	可決
9月	意見書2	可決1
12月	条例改正等3	可否決
	意見書10	可決9
26年 3月	条例改正等1	可否決
	意見書3	可決2
6月	意見書6	可決3
9月	条例改正等4	可決1
	意見書2	可決

※条例改正等については修正動議も含む。

条例改正・予算修正・意見書の名称と内容・提出者は省略。詳細は議会事務局または議員まで。



富野先生の講演

組合議会報告

花火大会などで 管理体制の強化

(相模中部消防組合)

7月18日、臨時会開会。
議案4件、認定1件などを審議した。

副議長に新田晴美(南

山城村)、表彰審査委員に吉田哲也(和束町)を選任。

議会運営委員会条例を新たに制定し、委員長に長岡一夫、副委員長に中村富士雄(南山城村)を選任。

25年度補正予算第3号は、収入支出それぞれ447万円を追加し、総額17億125万円とする。

手数料条例の一部改正は、消費税引き上げによる見直し。

火災予防条例の一部改正は、

正は、昨年の福知山市花火大会の事故を受け、多くの人が集まる催し物の場所などで、気体・液体の火気器具を扱う場所において扱う者の責任の他、主催者側の責任と罰則を強化する改正。

全議案全員賛成で可決

震災被災者に 保険料の減免延長

(府後期高齢者医療広域連合)

8月22日、定例会開会。議案2件、認定2件を審議した。

医療に関する条例の一部改正。大震災に被災した被保険者に対する保険料の減免を26年度まで延長するもの。

全員賛成で可決

未納額は大幅な減少

(京都地方税機構)

8月30日、臨時会開会。議案3件を審議した。

市町村から移管を受けた250億2600万円(現年課税分108億8300万円、滞納繰越分141億4300万円)に対して、114億4800万円を徴収した。徴収率は前年度対比では、現年課税分1.9ポイント、滞納繰越分2.2ポイント向上した。

徴収率は96・7%で、前年度対比0.4ポイント上昇した。

副広域連合長に、山内修一(府副知事)を選任。

一般会計決算は、収入22億6512万円、支出22億5910万円。

収入は各市町村の負担金で、構成比率は99・2%。市の負担金は5095万円。

支出は、派遣職員の人件費と徴税業務にかかる費用。

賛成多数で認定

26年度医療会計補正予算は、13億3810万円の追加。収入は、前年度繰越金。支出は、諸支出金など。

全員賛成で可決



安全第一で楽しい花火大会

一般質問

21人が質問を行う



改正教育法への市長の思いは

現制度を尊重し、協議連携する

Q 改正教育法での市長の権限強化による暴走の心配はないか。

A 市長 子どもたちがすくすくと育つという根本が一番大事。連携を強くし、十分な協議をしていきたい。

Q 棚倉小学校の前の府道は50キロ規制。通

学路として問題ないか。

A 教育部長 標準的には50キロ規制。ドライバーマナーの向上、取り締まりの強化を警察に要請している。

ワンストップサービスを

Q 市の窓口において転



公明党

柴田はすみ

出入や婚姻届等の手続きに時間がかかりすぎる。

市民の負担軽減のために、ワンストップサービスを。

A 生活環境部長 マイナンバー法で窓口取り組みを示しているので活用できるか研究する。

Q 教育部と保健福祉部に分かれている子育て

てに関する窓口を一本化すべき。

A 保健福祉部長 来年の「子育て新制度」が円滑に進むよう体制をつくる。



ワンストップの窓口対応を

公文書の管理方法の見直しを

従来の規程でより適正に管理

Q 公文書管理法が22年4月より施行されたが、市ではどのような例で公文書等を管理、保存しているのか。また、管理条例を考へては。

A 総務部長 文書の保管、保存等に関する規程に基づき適正に管理している。現在分散して

書庫に保存しているが、将来集中的に管理できるよう検討する。従来の規程に従って行う。

新地方公会計制度の対応

Q ①今後の新制度の整備に対して市の対応は。②固定資産台帳の整理と財務書類を決算審査



公明党

島野 均

でいつから導入するのか。「決算のあらまし」に、財務書類を分かりやすく公開しては。

A 総務部長①国の動向を注視しながら、29年度末までに取り組む。②市民への公開は分かりやすく努める。

空き家対策待ったなし

Q 全国で820万戸の空き家がある。市での過去の調査後の推移は。全国で355の条例があり、制定の考えは。

A 生活環境部長 21年度に360件把握。うち52件に対し維持管理を要請する文書を発送し、8件は解体を確認した。条例は考えていない。



サンタモニカからの来市を待っています

いじめ・虐待を防ぐ施策の強化を

いじめ防止等基本方針を策定

Q いじめっ子や虐待者の恐怖・抑圧で、事実を打ち明け相談できないケースの場合、一人でも悩まず相談する所が必要。今ある府のカードでなく、市独自で連絡先を記入した「SOSカード」を児童生徒に配布しては。また、いじめや虐待を

未然に防ぐ道徳教育の導入の考えは。
A 教育長 悩んでいる子どもたちを救うことが一番大事と考え、対応していく。

姉妹都市提携の考えは

Q 中学生派遣事業は16回全てサンタモニカ



きづがわ未来クラブ

高味 孝之

で実施。他の派遣先を考へていない中、一団体だけの交流でなく、市が前に出て提携する時期では。
A 市長 予算面の問題もあるが、少し前向きに検討している。

生命財産を守るために

Q 昨年の台風以降、木津合同樋門にポンプ2基が設置されただけで、他の対策がない。遊水池やグラウンドの地下に調整池の設置の考えは。
A 副市長 調整池機能を持たせたものの効果も含め検討。

他に「ネットトラブル対策」と「自治体補助で骨髄提供につながる」の質問を行った。

一番やさしい
公会計の本

有限責任監査法人トーマツ
パブリックセクター・インクスグループ
[編]



学陽書房

地方公会計を進めよ

土砂災害・豪雨災害からの教訓を

国・府より地元へ周知の通達あり

Q ①土砂災害警戒箇所
の存在と住民への周
知度は。②今回の豪雨に
よる警戒発令時の対応内
容と今後の課題は。

A 総務部長・総務部理
事 ①急傾斜地と土石
流の関係は100%の指
定が終わり、地すべり地
域の3件が公示に向けて

準備中である。府が説明
会を実施する。

②大雨・洪水警戒が発令
され、市の体制も警戒本
部1号配備に切り替え、
河川の状況や土砂災害に
対し警戒を強化した。記
録的短時間大雨に対し、
対処できる検討が必要と
考えている。

A 保健福祉部長 ①医療
面・介護面を含めた

②地域包括ケアシス
テム構築の推進は。
③医療費削減に向けての
取り組みは。④医療費削
減額の見直しは。④在宅
看護の基盤整備は。

医師会や薬剤師会と協力
①地域包括ケアシス
テム構築の推進は。



民主改革クラブ
河口 靖子

ことを考えながら進めて
いきたい。②後発医薬品
利用差額通知事業に着手
し、8月末に第1回目の
発送をした。③8月から
来年2月までに8回差額
通知を行い、約900万
円の削減を見込んでいます。
④国保データを活用する。



土砂災害により寸断された道路



右 イオンモール和歌山内農産物直売所
左 イオンモール伊丹昆陽内伊丹図書館分室

イオンへ図書館、農産物直売所を

予算、運営などを総合的に検討

Q 相楽地区センター用
地の地区に設けた高
さ制限は評価する。市の
評価は。

A 建設部長 地元の意
見を勘案した適切な
計画だった。

Q 隣接する兜台、相楽
台の自治会連合会か
ら図書室設置の要望が出

されたが把握しているか。

A 教育部長 している。

Q イオンの計画で、先
進的施設に図書館ゾ
ーンが盛り込まれている
ことは把握していたか。

A 建設部次長 してい
なかつた。

Q 他市のイオン店舗内



民主改革クラブ
西岡 政治

にある公立図書館を視察
した。設置費2千万円だ
けで開設した分館に年15
万人の来館者がある。

木津中央図書館は駐車
場が狭い。西部地区人口
からみても分館設置の協
議を進めるべき。兜台地
区の要望は平成8年から
続いている。

A 建設部長 民営・公
営の考えはないが、
直売所の整備検討メンバ
ーとして検討したい。

Q 市長 西部出張所も
含め予算、運営面か
ら総合的に検討していく。
農業委員会から要望
が出ている、良質な
地元農産物の直売所の設
置はどうか。

農業協同組合の改革を

民間企業だから干渉しない

Q 全国にまたがる農協の職員の一部が、10年間で、勤務先で横領、窃盗、詐欺など悪質な犯行を行っていたことが、判明した。

全国での犯罪の合計は、少なくとも1427件、被害額が144億5千万円を超えると新聞発表さ

れた。府内での被害は4件あり、被害額は2639万円である。滋賀県は35件で、被害額は2億3747万円であり全国から比べれば少ない方だということだ。

A 副市長 農協は、農家を中心に活動している一民間団体。農協と市はいかなるお付き合いをしているのか。



深山 國男

犯罪件数の話もあったが、農家と農協とのつながりは非常に密接なので、そういった中でお互い活動をしていただくと、それが本来の流れだと思う。



収穫を迎える田園風景



市役所周辺の歩道整備

行革観点からも維持管理を考えて

周辺環境との調和を図っている

Q ①なぜ歩道をインターロッキングにするのか。②カラー舗装とインターロッキングの整備費の差は。また、維持管理費の差は。

A 建設部長 ①道路構造の統一化と車道との区別がつく。②設置規模や条件により額は異なる。

市の農政を問う

Q ①農地中間管理機構の状況は。②農業委員会の見直しは。③農地を所有できる法人の見直しは。

A 建設部長 ①現在、農



さくら会

尾崎 輝雄

地借り受けを希望する農業者を募集中。②市町村長の選任委員に一元化を図る。③遊休農地の解消と雇用拡大につながる。

市が直面している道路は

Q ①国道24号拡幅工事の進捗状況は。②29年度中に東中央線は開通

か。③市道335号歩道工事の完成は。④木津駅北線の進捗状況は。

A 市長・建設部長 ①井関川橋拡幅に続き、木津奈良道交差点の改良に着手予定。②29年度末の供用開始予定。③今年度末に完成予定。④市の将来にとっても重要な位置付けであるが、全体の視野も入れ検討。

Q 国保は、高齢者や非正規雇用者が多く加入し、高齢化率と医療費の高さが相関関係にある。

①一人当たりの医療費と前期高齢化率ならびに所得200万円以下世帯率は、②ジェネリック差額通知件数と効果予想額は。

A 市長・保健福祉部長 ①33万5491円で38・7%。84・5%。②706件で923万円と予測。

Q 高齢化率4割弱で低所得者が8割強。生駒市を参考に、財政状況をわかりやすく伝える等国保税を上げない取り組みを。

A 市長・保健福祉部長 できる限りのことはする。

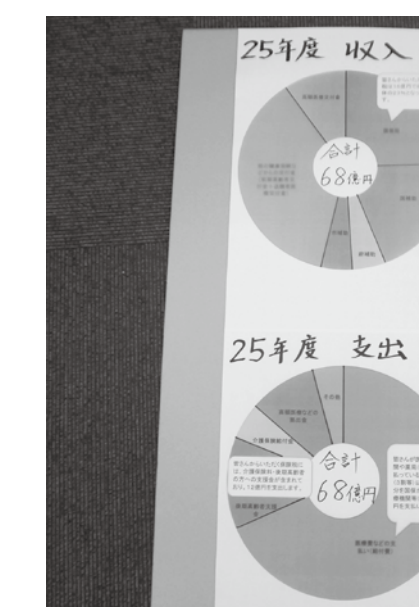
Q 開館時間を早めよ

①公立3図書館の開館日が異なる。統一を。開館時間を繰り上げよ。②学校図書館の空調に差がある。充実を。地域への開放の考えは。

A 教育部長・教育部長 事①サービス向上の観点から、図書館協議会で議論していく。②扇風機のない学校から設置する。現状では困難。

Q 過去の質問その後を問う

ごみの売却額は。不適切な会計処理を改めよ。



国保、今こそ真剣な取り組みを

これ以上の値上げは困難

国保財政を守るための取り組みを



呉羽 真弓



適正化に向けたチームの設置を

保護費の適正化へチームの創設を

今後の検討課題とする

Q 以前も議会で質問したが、社会福祉法では1人当たりのケースワーカー担当標準数は80世帯である。

現在の職員配置は適正なのか。

A 保健福祉部長 4月より1人減り、4人体制となった。

Q 80世帯を上回った状態で生活保護受給者に対応している。

Q 職員が日々の業務に追われ、就労支援に手が回らないといった悪循環にはならないのか。

また取り組みの強化が必要ではないか。

A 市長 体制を全体的

な組織の中で検討していきたい。また就労支援を強化する。

Q 26年4月に採用の警察OBの位置付けは。

A 保健福祉部長 社会福祉課に配属。主に1階窓口で苦情対応の補助。生活保護世帯への訪問同行も行う。



さくら会
高岡 伸行

Q より効果的に対応し不正受給を見逃さないためにも、適正化推進担当チームを創設すべきでは。

A 保健福祉部長 今後の検討課題とする。

Q 来年4月には困窮者自立支援法が施行される。準備体制は万全か。

A 保健福祉部長 漏れない形で進める。

市が管理する河川の防災対策は

河床の草刈り、しゅんせつを実施

Q 市管理の河川や水路は何本か。うち農業用水路は。

A 建設部長 準用河川41本、普通河川22本で、農業用水路は土地改良区や水利組合が管理。

Q 河川の管理点検は。

A 建設部長 準用河川

は、定期的に巡回し除草やしゅんせつを実施。小規模河川や水路は、地元

に環境美化活動等でお願

いしている。

Q 点検内容と点検後の

改修は。

A 建設部長 定期的に水位や河床の樹木、土砂堆積、護岸等を目視



さくら会
山本 和延

点検している。

緊急時は早急に修繕し、その他は10月中旬の出水

期後に行く。

教員の労働時間は適切か

Q 市の小中学校教員の平均労働時間は。

A 教育部長 全ての教育活動が勤務となり、

正確に把握できない。

6月発表のOECDの調査では、中学校教員は

一週間当たり53・9時間で、市でも同様の傾向と

考える。

Q 労働時間の評価と対策は。

A 教育部長 総勤務時間の縮減が必要であり、ノー残業デーや情報

機器による業務の軽減、各種会議の精査等で縮減の指導をしている。



おはようございます（相楽小学校）

利便性のある地域バスを目指せ

総合的な計画を策定する

Q コミュニティバス等の再編について①市民へのアンケート調査状況と今後の流れは。

A 市長公室長①1224人から回答。総合的な計画の策定を今年度中に取りまとめる。②現路線での利用者の増加を図る。ルート見直し等は、現時点では考えていない。③運賃収入は、5019万1千円で運行経費の39%。運賃収入を増加させ

Q ①広域避難場所は安全か。②土砂災害警戒区域等の点検はどうしているか。③市の防災避難訓練の実施計画は。

A 総務部理事①土砂災



谷川 光男

る必要があり、利用促進に取り組む。

地域ごとに防災訓練を

Q ①広域避難場所は安全か。②土砂災害警戒区域等の点検はどうしているか。③市の防災避難訓練の実施計画は。

A 総務部理事①土砂災

害警戒区域内に、広域避難場所の指定はない。浸水被害については、一部安全確保ができない。②土砂災害警戒区域及び特別警戒区域の市民には、指定についての説明は府がしている。③今年11月頃に地震を想定した避難訓練を3カ所ぐらい市民参加の形で検討中。



利用者が増加した山城線

Q 当尾の里に隣接する三重中央開発（株）が今の敷地を3倍に拡張する産業廃棄物の埋め立て計画を進めている。地下水の汚染や観光への影響が不安である。地元区からは声を上げにくい現状がある。どう対処するの。

A 生活環境部長 許認可は府である。府の指導監督のもと適正に処理が行われていくと承知している。

Q 地域医療のネットワークづくりだけでなく、市民後見人制度への

Q ①扶助費を受ける人にモラルを求めるべ

A 保健福祉部長・教育部理事 ①ケースワーカーを通じて考えるよう促したい。②インターネットの接続状況が地域によって違う。③校内持ち込み禁止である。使用方はPTAを通じて啓発している。



こんな所に産廃が埋められます

産業廃棄物の埋め立てにどう対処

法令を遵守させる



曾我千代子

き。②学校のHPはなぜ一括管理しないのか。③児童生徒のスマートフォン取り扱いはどうして



木津合同樋門

Q 貧困やいろんな問題を抱えている子どもたちを地域で支え合う取り組みとして、近所の子どもたちと一緒に過ごす場をつくり、無理なく支援ができる取り組みが必要では。

A 保健福祉部長 いろいろな経験をされた

Q 子どもの貧困問題は、他人事ではない。見守り支えることが大人の役割だ。市長の思いは。

A 市長 子どもたちが教育も受けられ生活ができるように、国・府

Q 国から内水ハザードマップの作成を求められているが、進んでいない。作成の予定は。

A 大規模災害への備えは

A 副市長 避難勧告・指示の情報を、空振り恐れず市民に早く伝えるように徹底していく。

子どもの貧困対策の推進は

救う施策を真剣に考えていく



きづがわ未来クラブ

長岡 一夫

Q 貧困やいろんな問題を抱えている子どもたちを地域で支え合う取り組みとして、近所の子どもたちと一緒に過ごす場をつくり、無理なく支援ができる取り組みが必要では。

Q 子どもの貧困問題は、他人事ではない。見守り支えることが大人の役割だ。市長の思いは。

Q 国から内水ハザードマップの作成を求められているが、進んでいない。作成の予定は。

A 副市長 避難勧告・指示の情報を、空振り恐れず市民に早く伝えるように徹底していく。

A decorative border at the bottom of the page featuring a repeating pattern of stylized flowers and leaves in blue and green ink.

子ども子育ての水準を下げるな

保育施設の拡大で待機児童を解消

Q 新制度実施でパブリックコメントをしなかったのはまちがい。市は現行水準を守り、市民の願う教育と保育を保障せよ。加茂放課後児童クラブの超過密を放置するな。

Q 老人クラブ連合会をめぐり一部で異常事態が起きている。補助金の決算報告の不十分な事

A 保健福祉部長 保護者の疑問には保育園

Q 老人クラブ連合会をめぐり一部で異常事態が起きている。補助金の決算報告の不十分な事

廃屋対策を強化せよ

Q 廃屋は放置できない課題。多くの自治体

例は、市が老連に十分関与していないからだ。

A 保健福祉部長 決算の形式、監査報告に不備がある。市が十分関わっていく。



日本共産党 酒井 弘一

は独自に対策を強化し、国も廃屋対策に取り組む姿勢。

補助金で解体を促せ。廃屋に対し固定資産税の特例を除外せよ。

A 生活環境部長他 国の動きと先進事例を調査研究する。税の特例措置は国が検討すべきもの。



活用はいつになったら（木津川台の幼稚園用地）



井関川の分流地点

内水排除の対策を

できる限りの対策を講じる

Q ①排水ポンプ吸水口の落下原因は。検証は。②排水ポンプ稼働は誰が責任を持っているのか。③建設業協会との連携は。④排水管常設に向けての進捗状況は。⑤地域への情報の伝達、周知は十分にできたのか。⑥国や府への内水排除の要

望活動は。⑦有事の際、井関川の放水路の分流地点で、井関川へ流れる毎秒1トの水を放水路に流し、リサイクル研修ステーションの北側で、反田川から井関川への放流は可能なのか。⑧昨年浸水した地域の住宅開発業者への指導は。



さくら会 伊藤紀味枝

A 建設部長 ①劣化と急激な外圧によるもの。メーカーに検証させる。②市から指示し、建設業協会が運転している。③市の指揮系統の下、建設業協会に要請。④来季の出水期までに完成を目指す。⑤各種情報媒体を使い実施。⑥継続的に要望

活動を続ける。⑦昨年の台風18号後、井関川の水量を確認し、府にも相談した。流域を変えての放流はできない。⑧防災マップで地域の現状を確認し、でき得る対策を講じるよう指導していく。

市の地域力を示すときには

積極的に推進する

Q 府が、地域づくり構想として「お茶の京都」を打ち出している。市としてはどのように捉えているか。

A 建設部長 積極的に推進することで発展につながると考えている。宇治茶ブランドを世界文化遺産登録の実

現に向け、市の働きかけを。

A 建設部長 具体的に手を挙げていく。

Q 観光担当課として「お茶の京都」構想は。

A 生活環境部長 環境の拠点創出事業において、茶間屋ストリート

Q 茶摘み体験等取り上げたい。



民主改革クラブ
七条 孝之

げていく考えは。

A 建設部長 十分に協議、検討し考えていく。

防火水槽等の管理を問う

Q 露天式防火水槽の常時貯水量は適切か。

A 総務部理事 水量については維持されて

いると認識。

Q 耐震性防火水槽整備への取り組みは。

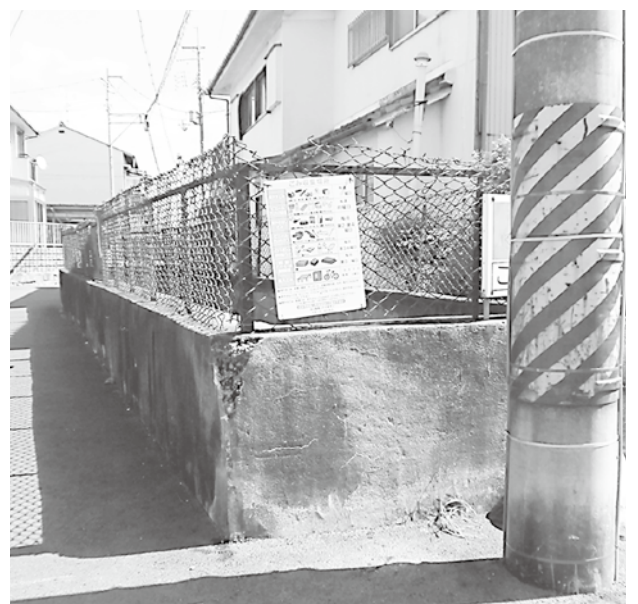
A 総務部理事 耐震性防火水槽は必要と認識している。

識している。

Q 消火栓の取り扱い操作は、高齢化で無理な地域もあるが。

A 総務部理事 自主防災組織・消防団と連携し、操作講習に努める。

携し、操作講習に努める。



傷んでいる防火水槽

さらなる男女共同参画社会へ

積極的に形成を目指す

Q 他市より取り組みが優れていることや人材リストからの女性採用は評価できる。審議会等での女性委員の登用状況は。また、目標は。

A 生活環境部長 現状値は26・8%。31年度の目標値は40%。

子ども子育て新制度から

Q 公立認定こども園は実現するか。

A 市長 保育所は現状のまま、国の動向がはつきりした段階で方向を出す。

Q 加茂放課後児童クラブの待機児童の解消



民主改革クラブ
炭本 範子

は1、2年でできるか。

A 保健福祉部長 できるだけ早く解消に向けて整備する。

恭仁宮跡にトイレを

Q 観光での団体客、高齢者や子どもたちが多く訪れる。国分寺跡の簡易トイレは平成10年の

もので使いづらい。建てられないなら、入口が別にある恭仁小学校のトイレを土日に使用できないか。

A 教育部長 学校と十分に協議する。

Q 馬場南遺跡の史跡指定への進捗状況は。

A 教育部長 7月24日、文部科学大臣に意見具申書を提出した。指定の可否を待つ。



簡易トイレと恭仁小学校のトイレ

Q 住民票の閲覧・交付制限を認められた人の情報流出が多い中①住基システムで誤操作防止の警報表示はあるのか。②情報共有で他課と連携は。③加害者による制度悪用の対策は。④総務省から情報管理の指示を受け、対応策は。⑤再発防止の取り組みは。

A 生活環境部長①警告表示が出る。②メモ機能の活用で、職員間の情報共有を図る。③より厳格な本人確認審査を行う。④担当者間で意見交換等の徹底を図る。⑤原因究明を行い、再発防止策を講じる。

個人情報情報の漏えい対策は原因究明し再発防止に取り組む



いつになるのか、当尾の郷会館の全面開設

Q 提案制度の活用は職員の意欲の高揚と創造力、事務の効率や市民サービス向上を図る上で、①職員提案制度は提案環境にあるか。②3年間の応募件数と提案内容は。③提案採用者が実践できる環境が整って



A 市長公室長①10月を提案推進月間とし、新規職員には提案制度を説明する。②35件あり、市民サービス向上、改善と経費削減、市のPR提案があった。③環の拠点創出事業は担当課で、債券管理に係る提案は滞納対策プロジェクトチームで取り組む。

当尾の福祉ゾーンを切り離すのか予算をかけずに進めたいから

Q 福祉ゾーンが期待されていた当尾の郷会館。就労支援と児童デイサービスのその後は。条例制定時の説明と違うが。

A 保健福祉部長・教育長 教育部が全体を30年4月開設予定としたため、早期開設を目指し

違う場所を進めたい。最初から福祉ゾーンを含んだ条例ではない。細やかな避難情報提供を

Q ①避難勧告のエリアメールに驚いた高齢者もいる。地域による違いもあり、今後の対応と周知方法は。②体育館を

避難所にした時、サークル利用者へ中止依頼を。

A 総務部理事・教育部長①要援護者への個別支援プランの整備。地域独自のマップや組織作り、回覧の利用もお願いしたい。②利用中止を文書と張り紙で周知する。



日本共産党
西山幸千子

Q 国保均等割の軽減を市の約33%が国保加入世帯。その84%が所得200万円未満。負担の大きい18歳未満と65歳以上の均等割の軽減を進めよ。

A 市長 運営は厳しいが、これ以上の値上げはできない。



情報管理の徹底を

わたしの意見

このコーナーへの投稿を
お待ちしております。(220字以内)



ウッド フィリップさん
(加茂町里)

What I like about Japan

私の日本の好きなことは、
寿司でも京都でもない「サイ
イクリング」である。いろ
んな面で日常に欠かせませ
ん。ママチャリは、スーパ
ーに買い物、駅に行くのも

車より早い。次にロードバ
イクで通勤、友人たちと木
津川サイクリングロードで
嵐山まで行くことも。よく
年配の方が乗っているの
を見かけると、良い刺激を受
けます。

そしてマウンテンバイク
で、泥だらけの山道を上り
下りするのも最高。ラスト
に私達が住んでいる場所の、
恵まれた自然の美しさに気
づかされます。皆さんい
かがですか。



大山 順子さん
(山城町椿井)

「議員」・・・

「お元気ですか。何か困
られたことがあったら言っ
てくださいね。」お会いす
るたびに、さわやかな笑顔
で声をかけてくださる、そ
んな議員さんに絶大なる信

頼感を寄せるとともに、安
堵感を抱きます。
しかし残念なことに、中
には議員としての自覚と誠
実さに欠ける方もおられる
のではないのでしょうか。
自分の意見を押し付ける
のではなく、市民の声に真
摯に耳を傾ける謙虚さと誠
実さを持った議員を望んで
いるのです。今一度議員と
してのあり方を検証してほ
しい。



田中 恒子さん
(相楽)

市議会の傍聴

きっかけは、子どもたち
の教育環境改善を願って、
市議会に教育請願を提出し
たことです。請願後にある
議員の方から、市の財政状
況も知らないで要望してい

ると言われました。
「木津川市議会基本条例
第3章市民と議会の関係第
5条」では、「議会は、請
願及び陳情を市民による政
策提言と位置づけ(後略)」
とあります。
市民と議会との共創の関
係を築くためには、請願と
傍聴は大切な活動だと考え
ています。社会科で学ぶ議
会制民主主義の実践をして
います。

編集後記

まず、全国各地での災
害被害者の皆さんにお見
舞いを申し上げます。

議会だよりの編集に関
わって、いろいろな意見
や感想をいただきます。

わたしの意見に寄せら
れたように、議員の資質
や役割「市民から姿が見
えない」ことへの不満。

議場へ足を運んでいた
だけることが一番ですが、
少しでも議会の様子を分

かりやすく、興味を持っ
てもらえる紙面作りに今
後も心がけていきます。

西山幸千子

広報編集委員会

委員長	酒井 弘一
副委員長	呉 羽真 弓
委員	山本 和延
炭本 範子	
柴田 はすみ	
西山 幸千子	
七条 孝之	
岡 一夫	

お知らせ

12月定例会は11月28日(金)からはじまります。
詳しい日程は、13ページをご覧ください。

議会に関するご意見ご要望がございましたら、議会事務局までご一報ください。

議会事務局直通

TEL 0774-75-1240
FAX 0774-72-8952
E-mail gikai@city.kizugawa.lg.jp